

ARGUS de la PRESSE
21, Bd Montmartre — 75002 PARIS
Tél. : 742-49-46 -

No. de débit

Paris 女性セブン
JOSEI SEVEN (W)

78. 6. 22

A

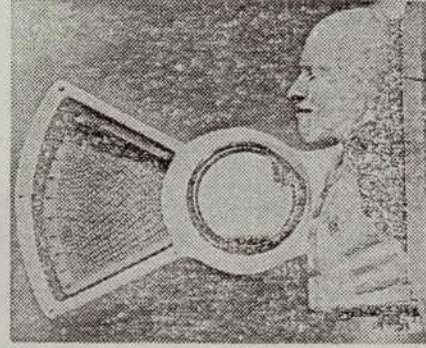
Japan

★Oh! びっくり★

10

「いかがですか、人間の頭つきあばら肉。ぐっとお安くして98セント!」

こんなのが肉屋の店頭に並んだら、もう大変な騒ぎでしょうが、じつはこれ芸術品。



戦國的な青年で、前回、アメリカの死刑台・電気椅子を出品したが、今度は食糧問題に転向して、人間のあばら肉、目玉のオムレツ、ステーキ用足の裏、男性のアレそつくりな珍型ソーセージなど、

作者は、カナダ青年、マーク・ブレントくんで、作品の題は『人肉市場』。パリで開かれるビエンナーレ美術展に出品、話題をさらった。

このマークくん、なかなか

とっておきのメニューを紹介した。

マークくんは、制作意図を聞いてみた。

「このところ、ビーフもポークも天井知らずの値上がりでしょう。かつてベトナムやカンボジアでは人間の命が塵芥のように捨てられました。人間の命なんてたいして意味ないんだから、牛や豚の代わりになんて食ったらいいんです。ホルモンたっぷり、安くて新鮮な肉ですよ」

なるほど、なるほど。強烈なブラック・ユーモアなのだ。

頭つきあばら肉、目玉オムレツ、ステーキ用足の裏、男性のアレそつくりな珍型ソーセージなど、